

件名	<b>第9回 蒲田都市づくり推進会議</b>	
日時	平成26年10月17日(金) 午後2:00~4:00	場所: 大田区立消費者生活センター2階 大集会室
出席者	委員24名(うち4名代理出席) 1名欠席 オブザーバー1名 傍聴者13名	
配布資料	第9回蒲田都市づくり推進会議資料	

(以下、敬称略)

#### ◆開会・挨拶

・大田区まちづくり推進部 都市開発課 保下課長より、挨拶。

#### ◆資料説明

- ・大田区事務局より、第8回蒲田都市づくり推進会議における主な指摘事項(資料1)について説明。
- ・日建設計総合研究所より、蒲田駅西口駅前広場 初動期整備デザイン基本プラン(資料2)について説明。

#### ◆意見交換

座長)

細かいことですが、南の円形広場の横にある電話ボックスは、あそこである必要性が本当にあるのかどうか、移設の可能性も含めてご検討いただければと思います。

⇒大田区)

わかりました。今後の詳細設計の中で検討させて頂ければと思います。

委員)

喫煙所の隣の緊急車両が入るスペースは、交通キャンペーンなどでテントを立てたりする場所という事ですが、このスペースは今後もそのように使う予定ですか。テントを張る場所は、駅前広場周辺に広い場所ができるから、こちらはもう緑でもよいのではないかというご意見の方もいらっしゃると思います。緊急車両を止めるスペースは警察と協議して決めてください。

⇒大田区)

緊急車両の関係は、警視庁と確認して、また町会の交通安全等のイベントの場所についても最終的な結論が出た時点でまたこの場を借りてご報告したいと思います。

委員)

南側の中央のクスノキを残すということですが、現在のクスノキをそのまま下げるだけですか。クスノキの根も相当張っていると思います。もっと小さいクスノキを植えることもあるのでしょうか。

⇒大田区)

クスノキは、かなりの大木ですが、シンボルツリーなので、できるだけ現在の木を残したいと考えております。造園の専門業者に確認したところ、クスノキは移植に関しては非常に強いのですが、やはり枝を少し落として、移植の時期を見て植樹する形になります。今後の詳細設計で具体化していきます。

委員)

今の映像はクスノキが細いですが、幹の太さはその三倍はあると思います。

⇒大田区)

映像をできるだけ修正したいと思います。

座長)

移植と言っても一回外して、どこかに動かしてから、もう一回埋め戻しするのですよね。相当大変なことが容易に想像できます。生き物なので、いろいろ予想しないことが出てくるかもしれません。そういうことに挑戦しながらでも、昔からある木を残したいと考えていると理解しました。

委員)

私の意見としては、南の広場がフラットになり、北側の植栽がなくなり、交通島の横断歩道が真っ直ぐになるのは、大変結構な案だと思いますが、この間の部会で一番問題になったのは喫煙所です。いくらなんでも、喫煙所が交通島の真正面では、このデザイン基本プランの精神に合わないのではないかと、駅前広場の中

央では困るという意見が結構出ましたが、どうしてもあの場所になるのならば、周囲を隠すために緑で囲んで頂くなどの配慮が必要だと思います。

**座長)**

はい、ありがとうございます。区の方の見解、方針はどうなっていますか。

**⇒大田区)**

こちらの喫煙所の件に関しては、全面禁煙としていたものを、地域の皆様からのご要望で、タクシー乗り場の近くに喫煙所を設置しましたが、歩行者、並びにタクシー待機の方と分煙が図れないということで、交通島の一部に移転した経緯がございます。マナーの啓発と共に、ハード面では歩行者と喫煙者が分煙できるよう整備していきたいというのが今回のプランです。また景観アドバイザーからも、周囲の植栽などのアドバイスを頂いています。

**⇒大田区)**

タバコの問題は、私どもも非常に頭を悩ませておまして、喫煙所自体は、皆様のご要望で設置したということがございます。先程言われていた駅ビル北側に作ることにするとやはりここを通行する方の妨げになってしまいます。交通島であれば、歩行には直接関係ない場所でありますので、現在やむをえずここにしております。駅前の顔の部分にこういった物があっていいのかという議論があるのは、もちろん承知しております。現状を踏まえ、我々無い知恵を絞った中ではこういった案になっております。

**座長)**

なかなか難しい問題ですよ。昔の経緯はさておき、今は相当事情が変わってきていることは確かで、喫煙所の設置をやめたところもあるし、何箇所もあったところを1箇所にまとめるところもあり、確実に数は減っていますよね。ここは駅前広場の真ん中ですし、本当にあんなに大きなものが必要なのかということもあります。これで決まりというのではなくて、基本的には隠す施設だと思うので、これで決まったとしたらそれをどう上手く隠して頂くかというのが、工夫のしどころですが、それ以前に、もう一回地元の皆さんも含めて議論して頂けたらと思います。医学的には動線から10mは離さないと受動喫煙の影響が出るそうです。広場の中に作ると、どこに置いてもどうやっても歩行者動線から10m以内になってしまうので、望ましくない。医学的にはそう言われているらしいのですが、現状の中でベストを考えてほしいと思います。他の駅でもせっかくこうやって喫煙所を作っても、1年くらいするとやっぱり無くなっている所もありますので、慎重に議論して頂きたい。自治体では喫煙所に関しては環境の部署が担当する場合がありますが、大田区も同様とのことです。所管の部署ともよくご相談して頂いて、もう少し検討の精度を深めて頂きたいと思います。是非よろしく申し上げます。

**委員)**

私も西口部会を傍聴していますので、大体のことはわかっているつもりですが、色彩の問題ですが、この間、舗装材のサンプルの石を見させて頂いて、私はどちらかというとP19と20あたりの組み合わせがいいのではないかと、なるべくニュートラル調の色を使わない方がいいのではないかと思います。道路そのものが暗いので、駅前広場の歩道の部分についてはなるべく明るくして、円形の形をとるのも良いのではないかと思います。21ページ植栽ですが、なるべく植栽の種類は多くした方がよろしいのではないかと思います。年間を通して、いろいろ変化しますから、結構楽しめるのではないかと思います。

22ページの照明に関しては、これで良いのではないかと思います。それからタバコの問題ですが、現実的には場所がないので、なくすという選択もあるでしょう。夕方の18:30から19:00頃にあそこを通ったところ、とにかく汚いし、腰かけてみんな吸っているの、腰かけられないような工夫をしてほしいと思います。

**座長)**

少しニュートラル系の色からもうちょっと色味の入っている方が良いのではないかと思います。円形の段差を取ると、ここはかなり広いので、色は相当注意をして選ばないといけない。実際敷き詰めてみると全然印象が違ふということはいくつもありますので、そのあたりは是非、専門家の先生方の意見を聞いてやっていただければと思います。

今後のスケジュールについては、今年中に基本設計ですか。西口の部分だけスケジュールをご説明頂ければと思います。

**大田区)**

現在、西口の検討部会で4回の議論を重ねており、これから5回目の議論を予定しています。今年度にデザイン基本プランをまとめ、来年度に向けて工事費などの予算の準備をしているという段階になっております。

**座長)**

順調にいくと、いつ頃から着工できますか。来年度の終わりくらいですか。

**大田区)**

昨年度の西口のスケジュールに関しましては、今年度と来年度2年間にかけて設計、その後に工事を考えていましたが、おかげさまで測量と設計が順調に進んでいまして、西口部会の検討も皆さんよく意見を出して頂いてまとまりつつありますので、工事に入るタイミングを一年早くするというで考えております。

**座長)**

舗装を全面張り替えたり、段差を取ったりで、実際の工事は2年くらいかかるのでしょうか。

**大田区)**

工事期間につきましては現在プランを考えている段階ではございますが、広場を一度に施工することはできず、南側、北側、交通島などと区分しての施工となります。また道路の影響部分もございまして現在のスケジュールのなかでは2年半~3年くらいのスケジュールを考えております。

**座長)**

時間がかかるとしても、工事は安全に進めて頂かないといけませんし、工事の段取りが明確になって来たということで、是非、そのままのペースで、進めて頂ければと思います。

それでは次の議題の東口の方に参りたいと思います。資料説明をお願いします。

- ・大田区事務局より、初動期整備計画に関する進捗状況について（資料3）説明。

**委員)**

今回タクシー乗り場の位置が変更されています。現況では2台が並列でずっと駅街路の方まで並び待機しているが、それでも夜中の1時頃に終電が来た直後には、大変な量の利用客がタクシー乗り場に長蛇の列で待っているし、特に雨が降った場合にはかなりの人数が並びます。横断歩道すぐの所のタクシー乗り場は、バス停の方に並んで頂かないと、とてもじゃないが中央の横断歩道の動線をさえぎってしまいます。並んでいただく方にどう対応するのかということと、現況でタクシーが2列であれだけ待機しても捌き切れなくて人が並んでいるところを、タクシープールから一台ずつ、発射のような形で来ることになった時に、おそらくタクシーが数珠つなぎで乗り場に出てピックアップする形になるかと思うが、現況よりもますます捌ききれないのではないか、この動線で果たして上手くいくのだろうか、この図を初めて見て、ちょっと疑問です。

**大田区)**

現在の警視庁協議でのタクシー乗り場につきましては、改修後のイメージは、広場南側からタクシープールに入ってきたタクシーが一度出て乗り場に停車するようになっております。

**委員)**

バスがなくなった夜間だといいいのですが、まだ早い時間でかなり雨が降ってきて、皆さんがタクシーに乗ろうとして混む時には、上手くさばけるのか。そこまでわかってやって計画図を作成していると思いますが。

**大田区)**

今のご指摘はタクシーの車両自体の待ちの事もあると思うのですが、タクシーを待っている人の列が横断歩道の方まで行ってしまうのではないかと懸念されているということですね。

**委員)**

それが一つと、タクシー自体が、客を捌き切れず、今の何倍も時間かかってしまうのではないかと思います。

**大田区)**

タクシー待ちの人をどのように並ばせるか等の細かい検討がまだできていません。計画では、9台のタクシープールになっていますが、現状でタクシーが入りきれないほど並んでいるのは認識しております。一時

的に区の用地等を活用して、そちらにタクシーを待機させた上でタクシープールが空いたら移動するとか、こちらの方でも考えている最中です。今後、駅前広場でも駅街路二号線という環八の方から来る通りに関しては自転車のレーン等が入ってくるので、渋滞が自転車の妨げにならないような形で考えていきたいと思えます。

**委員)**

9台が溜まっているところから乗せる所まで移動距離がありますが、現状で乗場に2台待機していても捌けないのが、お客が乗ってから次のタクシーが出てくるようでは、いくら一台出るのにあわせて出ても、相当効率が悪くなるのは目に見えていると思えます。あのタクシーの通りに、一般車も入ってきてバスも入ってくるという状況で上手くいくのかどうか、考えてしまいます。

**大田区)**

警視庁協議を踏まえた上で、現実的なレイアウトに落とし込んでいます。交通事業者との詳細な協議はこれからになりますので、交通事業者の意見につきましては今後の検討の中で反映させていきたいと思えます。

**委員)**

地下の駐輪場について、東口と西口の行き来ができるようにならないか尋ねていたのですが、その点についての検討の余地は残っていますか。

**⇒大田区)**

私共も東口と西口の連動は非常に重要だと思えますが、それは中・長期での対応として考えています。現在も北側にJRさんの管理している通路がありますが、それを活用した東口への自転車の誘導というのは、現在は難しい状況と考えております。私どもとしても、東口と西口の通路の連動というのは考えていないわけではございませんので、中・長期でしっかり形にしていきたいと考えております。

**委員)**

今の連絡通路が使えないということは結論が出ているのですか。結論が出ているとするともう繋がらないですよ。

**⇒大田区)**

現在の連絡通路につきましては最終的な結論は出ていない状況になっております。今の連絡通路のところを、例えば上空で新しくするなど、今後の詳細の検討をもう少ししないと、最終的な結論は出せないような状況になっております。

**委員)**

基本的に今の北側の入り口をどうするのか、現時点で考えないで書いているとすれば、それは東西の連携を考えてないということになりますよね。是非再検討して頂きたいと思えます。

**⇒大田区)**

ご指摘ありがとうございました。先程の東口の地下の駐輪場でJRさんと協議しているとご報告申し上げましたが、管理通路も実はJRさんのものでございます。ですからそこを合わせてどうするのか。管理通路は出来てから実は80年たっていますので、改善が可能なのかどうか、あるいは別の通路を作った方が良いかという総合的な検討を含めて行っている所なので、しばしお待ち頂きたいと思えます。

**座長)**

以前、今の管理通路を使うというのを検討しているのですが、西口の地上に上がるスペースが足りない。東側の地下の出口の方は工夫すればなんとか繋げられると思うのですが、西口の方が地上に上げるスペースが階段しかない。そうなると、公共性の高い通路なので、バリアフリーの観点から問題がある。スロープ等は今の時点では作りづらいという所ですね。

**委員)**

西口の地下通路出口は道路にぶつかっていますので、道路まで上げれば可能だと思えます。実際手前は車が通れない状況にあります。道路幅も狭いですし、自転車も置いている状況ですから、やろうと思えばできると思えます。

**⇒座長)**

またそれは引き続き検討致しましょう。

国や東京都の方は、ご意見ありますか。東口は協議難航中の所もありまして、アイデアがありましたらお願いできれば助かります。

## オブザーバー)

タクシー乗り場について、以前の案では、タクシーの降車位置は乗車位置に近い所にあったと思うのですが、今回は乗車場の位置で降車もして右に入っていくプランになっているのか、どんな感じで動いているのかということが一つと、二つ目は先ほどの中・長期と一緒になのですが、将来ここはデッキを通すというのが構想としてあったと思うのですけれども、かなりバスが立て込んできている中でデッキを支える柱の基礎スペースをどう取るのか、ざっくりと絵を描いてみてもいいのかなと思います。

### ⇒大田区)

タクシーの降車場につきましては、今、警視庁とも協議している所ですけども、警視庁としましてはタクシーの降車場に関しましては場所を明示しないという方針で聞いております。そういうこともありますので現在、降車場に関しましては明示しない、降りられるところで降りて下さい。というのが警視庁さんのご指摘でありますので、今は降車場を設けていない形としております。

### 座長)

警視庁さんの回答が予想外で私もびっくりしていますが、詳しくお話しを聞かせて頂いてから対応を考えたいと思います。

それからデッキの柱の基礎ですね、これは、デッキの位置が歩道の真上にできるのか、ちょっと南にずれるのか、東にずれるのかによって多分変わってくると思うのですが、それはどうですか。

### ⇒大田区)

デッキにつきましては、中・長期に関して、デッキを張る位置だとか幅員を検討している段階ではありますが、地下に自転車駐車場の躯体がございますので、そういった所をからめ合わせて柱の基礎の位置等を検討して行きたいと思っています。まだ自転車駐車場の位置が確定していないこともあり、中・長期の範囲なので位置が確定していないところではあるのですけれども、長い目で検討して行きたいと思っています。

## ◆その他

### ・大田区より報告

京浜急行本線及び同空港線（京急蒲田駅付近）連続立体交差事業 高架下利用計画案（平和島駅～梅屋敷駅）、（梅屋敷駅～雑色駅）、（雑色駅～六郷土手駅）、（京急蒲田駅～糀谷駅）について説明。

### ・次回の第10回蒲田都市づくり推進会議の日程

平成27年1月26日（月）午前10時から12時 大田区役所本庁舎201、202会議室にて開催。

第9回蒲田都市づくり推進会議 出席者（敬称略）

平成26年度 蒲田都市づくり推進会議 構成員名簿

◆学識経験者

委員

東京工業大学大学院 社会理工学研究科教授	中井 検裕	【座長】
東京工業大学大学院 総合理工学研究科教授	屋井 鉄雄	【副座長】（欠席）

◆地元関係者

委員

蒲田東地区自治会連合会	小山 君子	
蒲田西地区自治会連合会	藏方 庸光	
蒲田東口商店街商業協同組合	田中 彰一	
蒲田西口商店街振興組合	片山 蔦榮	
蒲田東口地区まちづくり協議会	藤田 静男（欠席）	飯尾 松男（代理出席）
蒲田大好き委員会	望月 清志	
蒲田再開発推進委員会	田中 常雅	
特定非営利活動法人 大身連	宮澤 勇	

◆大田区議会議員

委員

都市・環境委員会 委員長	丸山 かよ	
都市・環境委員会 副委員長	大森 昭彦	

◆東京都

委員

担当

都市整備局都市基盤部街路計画課長	佐久間 巧成 （欠席）	鷺尾 政史（代理出席） （区部街路計画係長）	松岡 秀一（欠席） （区部街路計画係主任）
都市整備局都市基盤部交通企画課長	池内 光介 （欠席）	日比野 潤（代理出席） （交通施設担当係長）	白勢 和道 （交通施設担当係主任）
都市整備局都市基盤部交通企画課		安田 剛之（欠席） （交通施設担当係長）	

◆大田区

委員

担当

まちづくり推進部長	川野 正博		
まちづくり推進部都市開発担当部長 （交通企画担当部長兼務）	齋藤 浩一		
まちづくり推進部 まちづくり管理課長	黒澤 明	渡部 正美（欠席） （まちづくり企画担当係長）	
まちづくり推進部交通企画担当課長	山田 誉	榊原 健司（欠席） （まちづくり企画担当係長）	大見 真吾 （まちづくり企画担当係長）
まちづくり推進部都市開発課長 （蒲田駅周辺地区整備担当課長兼務）	保下 誠	大貫 恵二 （地域整備担当係長）	近江 淳一 （地域整備担当係長）
まちづくり推進部副参事 （地域整備担当）	塩ノ谷浩司	菊地 裕之 （地域整備担当係長）	
まちづくり推進部 防災まちづくり担当課長	落合 邦男	倉 一郎 （防災まちづくり担当係長）	
都市基盤整備部都市基盤管理課長	明立 周二 （欠席）	中川 洋（代理出席） （計画調整担当係長）	小泉 謙二郎（欠席） （計画調整担当係長）
都市基盤整備部都市基盤管理課		中野 朝久 （地域交通対策担当係長）	黒田 光俊 （地域交通対策担当係長）
都市基盤整備部 蒲田まちなみ維持課長	久保 輝幸	貝塚 悟 （自転車対策担当係長）	内田 岳 （道路・河川管理担当係長）
連続立体事業本部長 （連続立体事業課長事務取扱）	荒井 昭二		
連続立体事業本部 連続立体事業再開発担当課長	岡田 誠	今井 正（欠席） （連続立体再開発担当係長）	

◆国土交通省

オブザーバー

都市局街路交通施設課企画専門官	東 智徳	
-----------------	------	--

